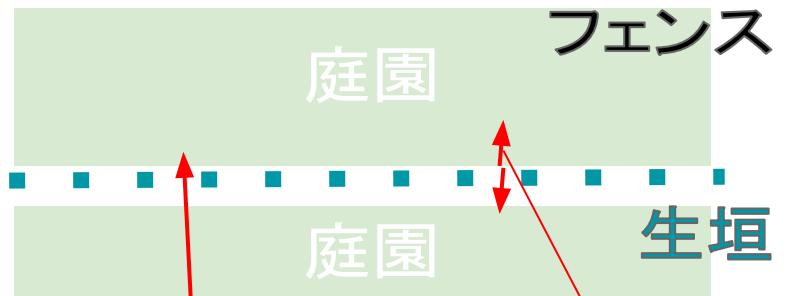


和間～境界のゆらぎ～

日本人は古来から他の文明の文化を取り入れて独自に発展させ、文化の境界を曖昧にしてきた。そして、空間の境界も曖昧にし、外界とのつながりを保つようにしてきた。そんな空間と文化の揺らぎを体現したデザインとした。

敷地:在尼日本大使館
問題点:生垣に特徴がない
フェンス外の空白

提案:①日尼境界を崩す
→日本と尼の竹を用いた垣
→日本と尼の木を用いた庭
②敷地境界を崩す
→フェンス外空間の庭園化
→竹の隙間で境界の透明化



奥の空間まで
眺めることができ
る
空間の連続性
を演出

